

都内私立中学高等学校
校 長
数 学 科 担 当 教 諭 殿
関 係 教 職 員

平成29年9月7日

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 須藤 勉
理数系教科研究会委員長 鈴木 弘
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

理数系教科研究会（数学）「授業実践報告会」のご案内

理数系教科研究会（数学）では、数学指導上の創意・工夫や授業への応用、実践活動の報告等を発表していただく「授業実践報告会」を下記により開催いたします。

校務ご多忙の折とは存じますが、お誘い合わせの上、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成29年10月19日（木）18：00～20：00（予定）
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921（代）
3. 報告者・題目（※敬称略 当日の発表順とは異なる場合があります）

報告者（学校名）	『題 目』＜タイトル及び内容説明など＞
① 池上 東湖 （大東学園高等学校）	『数学Ⅰの整式での入門(中学の復習)と高校教材へ』 基礎と計算の構造的な意味をつかみ、複雑な問題、高度な問題へ挑戦する。中学の数学が苦手だった生徒へ「主体的・対話的な深い学び」の接近と試み。
② 岡田 憲治 （芝中学校高等学校）	『アクティブラーニング型授業の実践報告 ～「活用タイプ」と「習得タイプ」の授業実践～』 現実場面への“活用”を意識した「活用タイプ」と、知識技能の“習得”を目的とした「習得タイプ」のAL型授業実践について。
③ 内田 芳宏 （立教池袋中学高等学校）	『学習指導要領「数学活用」に関する協働授業の試み』 万葉集における「唐衣」という枕詞にみる中国へのあこがれ、その中に潜む数学的技法について。古典の授業時に行った数学の普遍性と美を作図で体験する。

※ 報告③では実際に作図を行いますので「定規・コンパス」をお持ちください。

4. 定 員 約60名（申し込み順⇒定員になり次第締め切ります）

5. 参加費 無 料

(この報告会は、当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)

6. 申込方法 10月12日(木)までにWebもしくはFAXにてお申込みください。

URL <http://k.tokyoshigaku.com>

東京私学教育研究所

検索

東京私学教育研究所 理数系教科研究会(数学)担当: 並木・溝口・板澤・渡辺・細川

Tel: 03(3263)0544

Fax: 03(3263)0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅(1またはA1)出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅(A4またはA1)出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

理数系教科研究会(数学)「授業実践報告会」参加申込書 <10月19日(木)実施>

学 校 名	ふ り が な 氏 名	数I、数II等の具体的な 担当科目と中学高校の学年等

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成29年 月 日

校 長

印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------